

Q5 あなたが誰にも相談しない理由についてお伺いします

「誰にも相談しない理由」として、5項目（①～⑤）の質問について、「その通りである～違う」の4件法で質問をした。また、「その通りである+ややその通りである」を肯定的回答とし、分析で示す%の値とした。

なお、「誰にも相談しない理由」について、「父親・母親の比較」による分析を行った。

（4）誰にも相談しない理由

「①相談相手がいないから」の肯定的回答の割合が64.3%と最も高く、次いで「③どこに相談しても解決に結びつかないから」54.1%、「②相談相手がわからないから」42.8%の順に高い。

ア) 誰にも相談しない理由 [父親・母親の比較]

「誰にも相談しない理由」について、父親と母親で比較した。

その結果、①～⑤までの全ての項目において、父親より母親の肯定的回答の割合が高い。

特に、「③どこに相談しても解決に結びつかないから」（父親45.3%、母親70.6%）は母親が約25ポイント高い。次いで「⑤親身になってくれないから」（父親23.5%、母親44.1%）では約21ポイント母親が高い。

一方、その他の項目は、いずれも父親、母親の差はあまり見受けられない。

相談する相手がいない母親は、その理由として「相談しても無駄」というあきらめ感が父親よりも高いことがうかがえる。

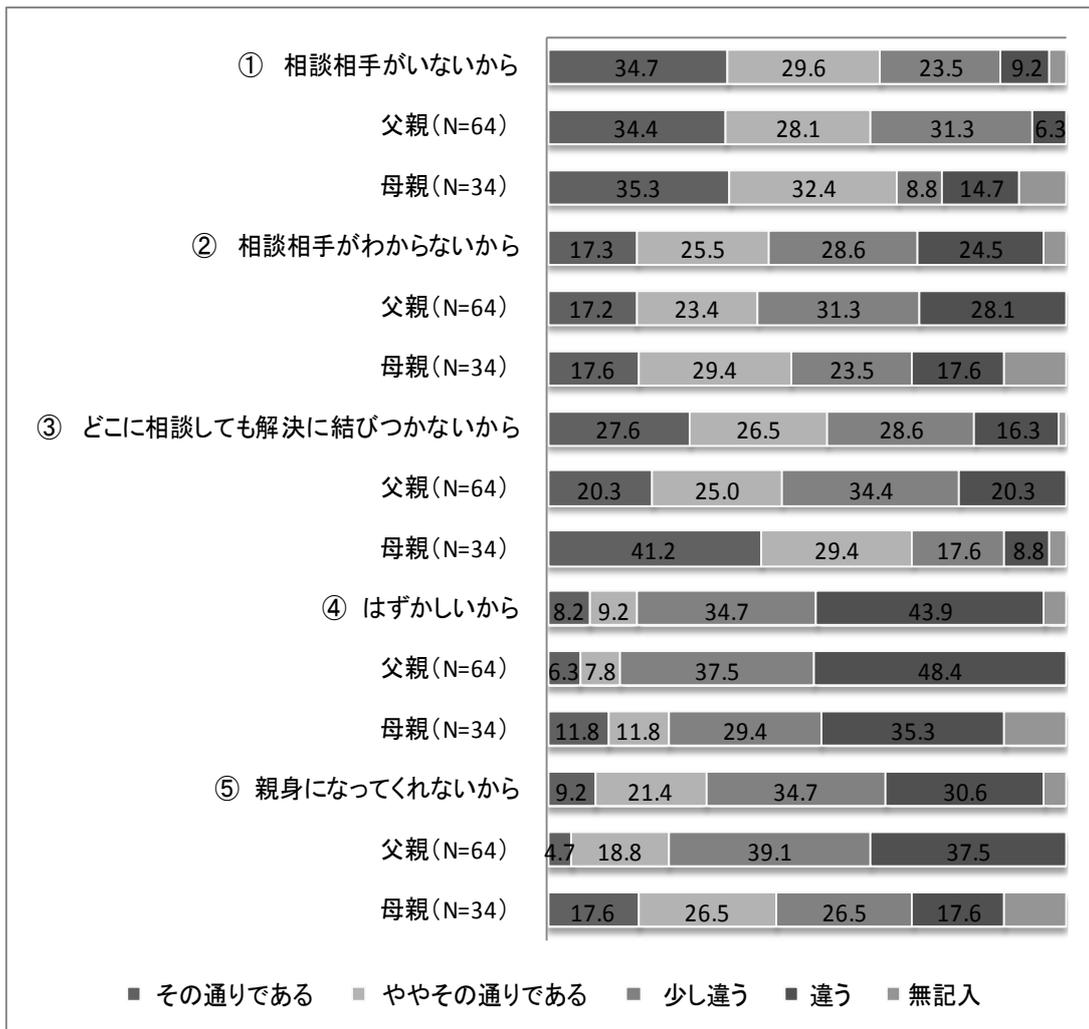


図5 誰にも相談しない理由[父親・母親の比較]